

槍ヶ岳登山

- 9月15日 熊本 伊丹 16:00 亀島さんに車でピックアップ
車移動(岸和田和泉 名神高速 北陸道 富山 新穂高登山口(400km))
21:30 登山口到着 就寝
- 9月16日 04:30 起床 出発(標高差1900m 14km 登山開始)
11:30 槍ヶ岳 山小屋到着
12:00 小槍アタック開始
14:10 大槍登頂
17:00 夕食
20:30 消灯
- 9月17日 05:00 起床
10:30 登山口到着(食事・風呂)
11:00 車移動(新穂高登山口 富山 北陸道 名神高速 岸和田和泉)
16:00 伊丹到着
19:25 伊丹発 熊本行(20:30着)

パートナー亀島さん、山頂にてロッククライミングの準備。
奥に見えるのが大槍。ロッククライミングは小槍の方で
大槍は手すりなどが付いて中高年の夫婦も普通に登れます。



山頂標識。穂高岳には私の足で2日程掛かるそうです...

ここは雨ならロッククライミングは不可能だそうです。



左が小槍、結構切り立っています。



小槍までのアプローチ。
左側に落ちると... 数百メートルはあります。



ここからが小槍の始まり。下から見ると結構急で、トップが見えません。



7メートルほど上って、ここから先が核心
核心 = 一番難易度があるところ

写真を撮っている場合じゃないですが...
ここで足のホールドを失い一時両手のみで宙ぶらりん



やっとトップが見えるところまで着ました。
ここからはホールドできる所が多いので随分楽です。



支点は先人が残した物です。
よく見ると錆びて細くなっています。



若干不安です。



亀島さん、さくさくと上ります。



さあ、いよいよ核心に迫ります。



はるか別の尾根には雪が見えます。



足元をみると地面が遠くに ... 震えがきます。



私も核心をクリアし頂上へ
バックは小槍



先頭は亀島さん。安全確保の為、危険が伴います。



バックは大槍



これから懸垂下降にて下までおります。



あっという間に小さくなる亀島さん。



私も懸垂下降にトライ。降りる直前に指導。ぶっつけ本番です。



ここでロープが切れると谷底にまっさかさま



美しい風景 ...

無事に下まで降りたので、もと来た道を折り返します。



今日の宿泊先「槍ヶ岳山荘」。

随分大きい設備でMAX600人を収容



こちらは亀島さん曰く「散歩コース」の大槍

と言っても、下を見ればこんな感じです。



大槍を降り山小屋へ 見た感じはいたって普通です。缶ジュースが300円...ヘリで運ぶのでコストがかさむようです。一応天気予報などを調べる為のパソコンが設置してありました。



こちらは通称「かいこ棚」、中々快適ですが、ちと布団が湿っぽい感じで、MAX 収容の時は1つの布団で2人寝ます。本日は200名以下で助かりました。

